

いずも

IZUMO

つながる
ひろがる
ささえあう

社会福祉法人
出雲市社会福祉協議会

vol.147

7月・8月号

令和5年8月18日発行



安心づくり



人づくり



地域づくり

TOPIC!

- 新たな役員体制がスタートしました
- 令和4年度事業報告・決算
- お知らせ・募集
 - 出雲市総合社会福祉大会の開催
 - 職員採用試験
 - 広報音訳ボランティア養成講座
- 災害義援金のお知らせ
- ご寄附ありがとうございます
- 地域支え合いフォーラム
- いずりんレポート
 - 地域 de 交流会・東部高等技術校・子ども食堂寄附贈呈式
- ご縁レシピ
 - いずもの夏野菜ピザトースト

新たな役員体制がスタートしました

このたび、新たな役員体制となりましたので、理事・監事・評議員をご紹介します。



会長

渡部 英二

元出雲市総務部長
旧出雲市福祉部長

出雲市社会福祉協議会ではこの3年半、コロナ禍で困窮する人たちに市民、企業、団体に呼び掛けて食品や日用品を提供してもらい、届けていく活動を繰り返し行ってきました。これは、「公的福祉制度で対処できない重要なことを、市民の力を借りて取り組む」社会福祉協議会の原点だからです。引き続き本社会福祉協議会の会長に選任されましたが、常に原点、基本に立ち返り新たな課題に向かっていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



副会長

齋藤 茂子

島根県立大学名誉教授



副会長

山本 順久 (新)

社会福祉法人創文会
理事長



常務理事

大森 康正

出雲市社会福祉協議会
前事務局長

理 事



阿食 かをる

社会福祉法人
金太郎の家理事長



尾添 隆 (新)

出雲市保護司会
事務局長



金築 千晴 (新)

要約筆記サークル
いずもかけはし代表



金築 真志

出雲市健康福祉部長



川瀬 英

社会福祉法人
ひらた福祉会理事長



杉原 一平 (新)

わくわく食堂代表



玉田 珠美

社会福祉法人親和会
理事長



柳楽 好美

障がい者自立支援事業所
ぼんぼん船管理者



原 孝 (新)

元大社コミュニティ
センター長



廣戸 悦子 (新)

出雲市民生委員
児童委員協議会副会長



堀西 雅亮

島根県
外国人地域サポーター

監 事

3人

大野 啓司 (新)
馬庭 隆
森脇 慶昌

評議員

20人

芦矢 京子	岡並るみ子	常松 博雄 (新)	福場由紀子
石飛 正登	河瀬 京子	長廻 芳行 (新)	堀川 博
石橋 正伸	川光 栄子	西 郁郎	三島 幸枝
打田 祥一 (新)	高橋 庸	原 敏明	矢田 栄子
江角 英子	多久和祥司	原 洋子 (新)	山口 史子

(新)…新任 ※敬称略

任期は次のとおりです

理事・監事

令和5年6月23日～令和7年の定時評議員会の終結の時

評議員

令和3年6月25日～令和7年の定時評議員会の終結の時



令和4年度 事業報告

新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、「安心づくり」「地域づくり」「人づくり」を柱とした事業に取り組みました。

安心づくり

さまざまな福祉課題を抱える人に寄り添い、支援に取り組みました。住民や関係機関と連携した支援体制の強化に努め、その人らしい生活の実現を図りました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響によりお困りの方への緊急的支援を実施しました。

地域づくり

安心づくりを支えるために地域住民の理解と協力を得ながら、地域における支え合いの体制づくりに取り組みました。また、社会福祉法人の連携と協働による地域における公益的な取組の具体化を進めました。

人づくり

地域で福祉活動に参加する人を広げるために、研修事業に取り組みました。また、福祉への関心を高め、理解を広げるために学校や企業などで福祉教育の取組を推進しました。

安心づくり

生活困窮者等に対する支援

生活や経済的な困りごとを抱える方への相談に応じ、一人ひとりの状況に合わせて解決策を考え支援を行いました。



- 自立相談支援事業
- 就労準備支援事業
- 家計改善支援事業
- 生活物品支援事業
- 民生融金貸付事業
- 生活福祉資金貸付事業 貸付件数 150件

高齢者に対する包括的な支援

高齢者（65歳以上の方）が住み慣れた地域で自分らしい自立した生活を継続できるよう支援を行いました。

- 相談対応 8,569件
- 成年後見・虐待・困難事例などの対応 358件
- 介護予防普及啓発
- 介護予防支援・介護予防ケアマネジメント
- 地域ケア会議の開催

権利擁護を

必要とする人に対する支援

認知症や知的障がい、精神障がいのある方などで権利侵害を受けやすい方が地域で安心して生活できるよう支援を行いました。



総合的な相談支援

複雑化・多様化した生活課題について多くの機関が連携・協働しながら支援を行いました。

- 日常生活自立支援事業
利用者数 141人
- 法人後見事業
受任件数 11件
- 障がい者入居債務保証事業
- 財産保全サービス事業
- 市民後見推進事業
- 出雲市福祉総合相談支援事業
相談・問合せ件数 403件
- 緊急フードドライブ等実施事業
開催日 令和4年7月16日・令和4年12月17日
協力者 360の個人・団体
利用者 延べ1,485人

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた人に対する支援



地域づくり

■地域住民の主体的な福祉活動の推進

- 地区社会福祉協議会等活動総合支援事業
助成団体数 42地区社協

見守り活動など地域の特性に応じた活動や子どもの居場所づくり（子ども食堂等）など時代に即した活動を支援しました。

- ふれあいサロン活動助成事業
助成団体数 351サロン

新型コロナウイルス感染症の対策や活動を再開している団体の様子を伝え、運営の支援を行いました。

- 福祉団体活動助成事業
助成団体数 14団体

■地域住民等の参加と協働による福祉のまちづくりの推進

- 認知症高齢者等SOSメール安心ネットワーク事業
メール配信件数 14件
事前登録者数 137人
- 出雲市生活支援体制整備事業

市内の17団体がたすけあい活動（生活支援）に取り組みました。

- ▼地域における支え合いの体制づくり
- ▼生活支援サービスの充実

- 住民参加型在宅福祉サービス事業

- ▼たすけあいボランティア事業
- ▼すこやか訪問事業
- ▼家事育児訪問サポート事業

- 共同募金歳末助け合い事業

■福祉サービスの提供

- 車いすの貸出事業
- ガイドヘルプ事業

人づくり

■ボランティア活動の促進

- ボランティア・まちづくりセンターの運営
- 子ども食堂活動支援

市内で19カ所の子ども食堂が活動されました。

■ボランティア活動に参加する人の拡大

- 技術ボランティアの養成
- ▼手話奉仕員養成講座（入門編）
- ▼点訳奉仕員養成講座
- ▼広報音訳ボランティアフォローアップ研修

■福祉教育の促進

- 福祉学習支援

実施回数 83回
参加者 3,803人

- あいサポート運動推進事業

実施回数 35回
参加者 2,273人



法人運営

- 法人運営事業
- 出雲市総合社会福祉大会の開催
- 広報紙「社協だよりいずも」の発行
- 音訳広報発行事業
- 点訳広報発行事業
- ホームページの運営管理
- 地域福祉活動計画推進事業
- 災害見舞への取組
- 会館管理

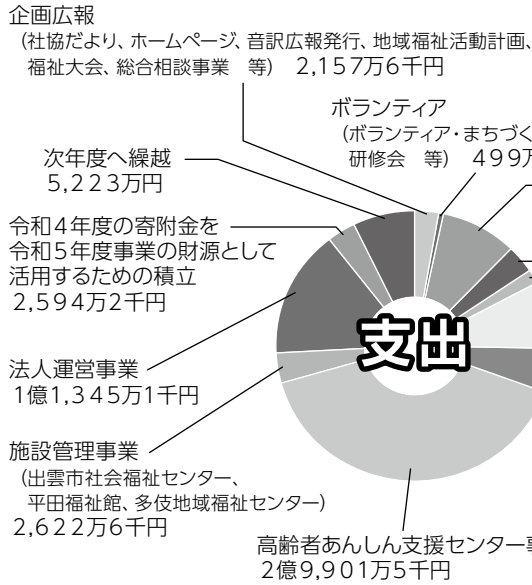
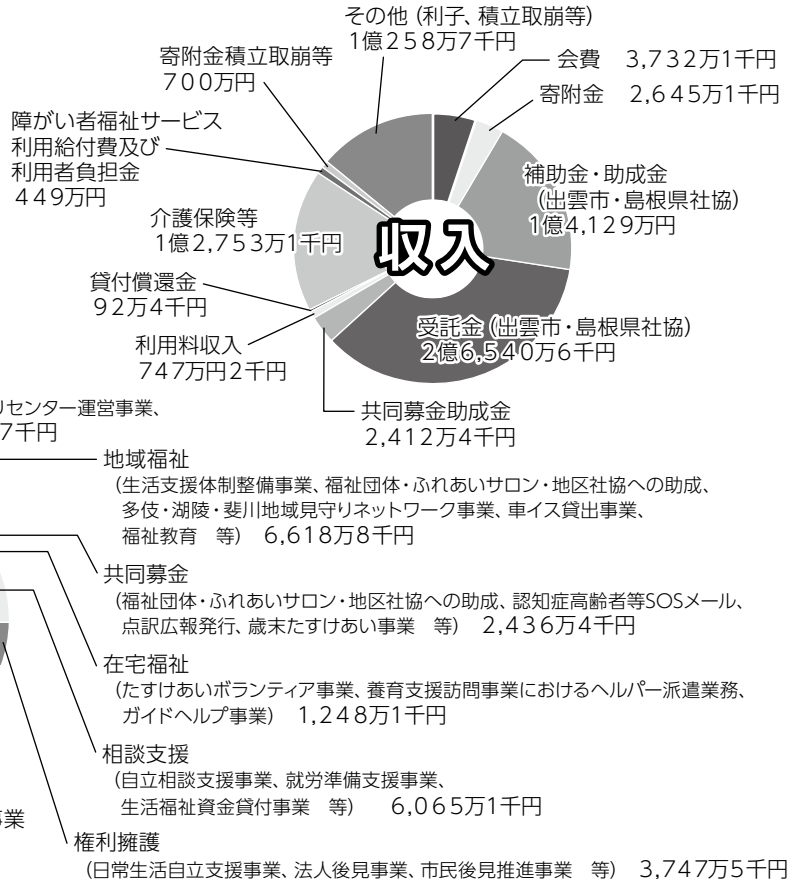
事業報告・決算の詳細は本会ホームページからご覧いただけます。



令和4年度決算報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

決算額 7億4,459万6千円



貸借対照表

借方 (単位:千円)	
科目名	金額
《資産の部》	
流動資産	80,676
現金預金	53,753
事業未収金	24,442
未収金	443
未収補助金	1,218
前払費用	296
預け金	524
固定資産	901,845
基本財産	47,541
定期預金	9,000
建物	38,541
その他固定資産	854,304
土地	11,294
建物	50,795
車両運搬具	511
器具及び備品	2,066
ソフトウェア	437
貸付事業資金貸付金	785
長期預け金	126,392
退職給付引当資産	44,462
福祉事業積立資産	409,342
センター建設積立資産	200,000
権利擁護積立資産	125,125
助成積立資産	84,217
修繕積立資産	74,007
寄附金積立資産	105,967
たすけあいボランティア積立資産	1,528
人件費積立資産(ガイド)	1,000
運営資金積立資産(包括)	6,500
地域包括推進事業積立資産	19,218
資産の部合計	982,521

貸方 (単位:千円)	
科目名	金額
《負債の部》	
流動負債	28,445
事業未払金	7,290
その他の未払金	682
未払費用	8,273
預り金	10,212
職員預り金	1,870
前受収益	118
固定負債	201,628
退職給付引当金	201,628
負債の部合計	230,073
《純資産の部》	
基本金	9,000
国庫補助金等特別積立金	39,055
福祉事業積立金	409,342
センター建設積立資産	200,000
権利擁護積立資産	125,125
助成積立資産	84,217
修繕積立金	74,007
寄附金積立金	105,967
たすけあいボランティア積立金	1,528
人件費積立金(ガイド)	1,000
運営資金積立金(包括)	6,500
地域包括推進事業積立資産	19,218
次期繰越活動増減差額	86,831
うち当期活動増減差額	11,255
純資産の部合計	752,448
負債及び純資産の部合計	982,521





出雲市総合社会福祉大会

- 日時：令和5年9月13日(水) 13:30~15:30
 - 会場：出雲市民会館 大ホール
 - 内容：式典(社会福祉功労者の表彰)
講演 講師：島根大学 講師 佐藤 桃子 氏
演題：「子どもの権利を大切にす地域社会へ」
- 障がい者就労継続支援事業所による商品販売もあります○
- 駐車場が限られているため公共交通機関のご利用をお願いいたします。

【問合せ先】 総務課企画係 ☎23-3781



職員採用試験

- 令和6年4月1日採用予定の採用試験を行います。
- 職種：事務職員(正規職員) ■ 人数：若干名
 - 募集資格：昭和63年4月2日以降に生まれた方で
社会福祉士・精神保健福祉士・保健師
のいずれかの資格を有する方
(来春取得見込可)
 - 募集期間：令和5年9月15日(金) ※必着
 - 試験：一次試験：令和5年10月1日(日) 10:00~
二次試験：令和5年10月22日(日) 10:00~
会場：出雲市社会福祉センター
詳しくは、本会ホームページの募集要項をご覧ください

【問合せ先】 総務課 ☎23-3781 (担当：石飛、赤木)



広報音訳ボランティア養成講座

視覚障がいのある方に、広報紙などをCDに録音して伝えるための知識と技術を学びます。

- 日時：令和5年10月3日~令和5年12月12日まで(全11回)
毎週火曜日 13:30~15:30 ※12月12日のみ 14:00~16:00
- 場所：出雲市社会福祉センター ■ 対象者：出雲市在住で、講座終了後は音訳グループに所属して音訳活動ができる方
- 定員：8名(先着順) ■ 受講料：無料 ただし、テキスト代660円程度が必要
- 申込方法：①氏名 ②住所 ③電話番号 をご連絡ください。 ■ 申込締切：令和5年9月15日(金)

「音訳ってどんなことをするの?」、「受講する前に少し体験してみたい」という方向けにミニ体験会を行います。

- 日時：令和5年9月5日(火)~令和5年9月6日(水) ■ 場所：出雲市社会福祉センター
- 個別対応しますので、事前に電話でご予約ください。

【問合せ・申込先】

地域福祉課 ☎23-3781 FAX20-7733 メール fukushi@izumoshakyo.jp
※メールでのお問合せ・申込の際は件名を「広報音訳ボランティア養成講座」としてください。

災害義援金・海外救援金のお知らせ

名称	送金額(7月31日現在)	受付期間
令和5年5月能登地方地震災害義援金	これまでの送金額 48,469円	令和5年9月29日まで
令和5年台風第2号等大雨災害義援金 ※現在の配分先：静岡県、茨城県、和歌山県、埼玉県	これまでの送金額 12,000円	令和5年9月30日まで
令和5年6月からの大雨災害義援金 ※現在の配分先：山口県	これまでの送金額 0円	令和5年12月29日まで
令和5年7月7日からの大雨災害義援金 ※現在の配分先：福岡県、佐賀県、大分県、島根県、秋田県、富山県	これまでの送金額 0円	令和6年3月29日まで
令和5年7月島根県大雨災害義援金	これまでの送金額 0円	令和5年8月31日まで
バングラデシュ南部避難民救援金	これまでの送金額 6,000円	令和6年3月31日まで
ウクライナ人道危機救援金	これまでの送金額 1,959,404円	令和6年3月31日まで
アフガニスタン人道危機救援金	これまでの送金額 5,000円	令和6年3月31日まで

問合せ先/日本赤十字社島根県支部 出雲市地区(事務局 出雲市社会福祉協議会本所・各支所)



ご寄附 ありがとうございます

令和5年5月11日～令和5年7月10日受付分（敬称略）

* 出雲市社会福祉協議会ではご寄附いただいた方のご意志を尊重し、氏名等を掲載しています。なお、金額は掲載しませんのでご了承ください。

一般寄附

<団体>

ボーイスカウト大社第一団

見舞返し

<佐田>

大 呂 杉山 貴徳

香典・玉串料・お花料等返し

() 内は故人

<出雲>

今市町 陰山 修 (恵子)
今市町 曾田 暢雄 (由雄)
今市町 矢田 美由紀 (真)
笠取町 大野 幹夫 (正)
笠取町 高瀬 喜代司 (猪喜夫)
笠取町 吾郷 浩厚 (一義)
大津町 切川 明浩 (勇)
大津町 山田 文久 (良江)
上塩治町 金築 輝子 (康夫)
上塩治町 須山 俊二 (マサヨ)
上塩治町 池田 宏 (嘉都)
塩治町 加茂 孝之 (伸一郎)
塩治町 杉原 敏晴 (祥平)
塩治町 勝部 賢三 (真一)
医大南町 坂本 直子 (岩井 京子)
塩治原町 遠藤 範子 (君子)
塩治善行町 三原 友紀 (巨)
古志町 板垣 茂 (英子)
松寄下町 尾添 実 (羊三)
松寄下町 安部 千津子 (貢)
松寄下町 神田 浩 (榮)
浜 町 神田 敦也 (信子)
下横町 妹尾 哲朗 (行雄)

姫原町 土井 克史 (仁子)
姫原町 熊谷 琴美 (一夫)
平野町 成相 麻紀子 (省二)
東林町 福島 久子 (光男)
船津町 永瀬 のり子 (ミチ子)
所原町 成相 皆人 (喜代一)
馬木北町 三崎 重美 (芳子)
知井宮町 木村 允 (均)
東神西町 伊藤 いすず (ヒロイ)
神西沖町 糸賀 優 (千子)

<平田>

平田町 小瀧 康子 (昭宏)
平田町 小村 肇 (治男)
平田町 長廻 俊一 (閨)
平田町 高橋 友幸 (ミツ工)
西平田町 黒崎 孝治 (理恵)
瀬分町 森山 徳之 (藤禎)
瀬分町 南場 裕之 (勝秋)
瀬分町 久家 修史 (郁雄)
瀬分町 松浦 洋子 (勇)
瀬分町 曾田 由紀子 (貢)
瀬分町 伊藤 喜代子 (勇)
瀬分町 川中 清昭 (明)
島村町 渡部 光良 (愛藏)
島村町 勝部 和夫 (厚子)
万田町 安食 守 (美代子)
奥宇賀町 伊藤 康生 (和代)
別所町 松浦 類一 (ミヨ子)
東福町 江角 一夫 (正人)
東福町 伊藤 俊男 (文夫)
東福町 儀満 光治 (ミツ子)
久多見町 山根 和人 (正人)
河下町 錦織 広美 (悟)
上岡町 西尾 真 (陽子)

上岡町 堀江 亨 (里野)
園 町 角 翔太 (哲郎)
小境町 長岡 重夫 (竹吉)
小津町 川瀬 勇 (タミ子)
小伊津町 福田 晃一 (萬壽子)
坂浦町 金森 一成 (豊子)
坂浦町 金築 智徳 (雄治)
野郷町 原田 聡 (裕司)
美野町 原田 誠二 (博)

<佐田>

須 佐 堀江 智 (操)
大 呂 和田 貢 (光代)
大 呂 三原 晴治 (多千雄)
一窪田 中尾 巧 (律雄)
毛 津 園山 啓治 (善美)

<多伎>

奥田儀 河上 浩一 (展江)
口田儀 石飛 智代江 (宗雄)
小 田 錦織 嘉範 (義久)
小 田 石飛 修 (功)
多 岐 板垣 直樹 (幸三)
多 岐 松尾 直子 (允)
多 岐 佐藤 洋子 (石飛 安子)

<湖陵>

二 部 野津 進 (マサコ)
二 部 本田 浩之 (和正)
二 部 森山 真治 (葉子)
二 部 今若 晴夫 (博之)
差 海 桑原 廣子 (康久)

<大社>

遙 堪 福城 育夫 (良枝)

入 南 永岡 和子 (英子)
中荒木 森脇 進 (光江)
北荒木 板倉 経広 (良子)
北荒木 岡本 朋久 (靱子)
北荒木 板倉 ひろ子 (貴春)
杵築南 古川 隆 (滋)
杵築南 藤原 司 (渡部 晃治)
杵築西 戸山 武志 (陽子)
杵築西 田村 幸宏 (マツ子)
杵築北 椿 芳子 (建一郎)
日御碕 須山 泰治 (茂孝)
日御碕 小村 富栄 (大國 安榮)

<斐川>

学 頭 昌子 繁 (安正)
莊 原 須田 雅史 (好信)
莊 原 嘉本 貴広 (美則)
併 川 新田 善行 (真佐子)
上直江 青木 京子 (脩一)
直 江 玉田 宗達 (照子)
美 南 遠藤 清 (幸子)
原 鹿 大田 章生 (信子)
今在家 錦織 紘平 (明)
沖 洲 周藤 純 (匡)
三分市 中島 清延 (イキコ)
坂 田 玉木 幸康 (カチ工)

匿名

12件

ご寄贈

荘原地区寿昌クラブ連合会荘和会
会長 稲田 春香

浜田市 安部 千津子

皆さまからのご寄附は、市内で福祉活動を行う団体及び各地区社会福祉協議会への
助成などに使わせていただいております。

- 出雲市社会福祉協議会に対する寄附は、住民税と所得税の控除対象になります。また、寄附者が法人の場合には、損金算入の制度が利用できます。

【例】 出雲市にお住まいの方が本会へ 50,000 円の寄附をされた場合

※ 税額控除を選択した場合

[1] 所得税 (50,000円 - 2,000円) × 40% = 19,200円

[2] 住民税 (50,000円 - 2,000円) × 10% = 4,800円


[1] + [2] = 24,000円・・・税額控除額となります。

※ 一例であり、個々のケースにより控除額は変わります。詳しくは税務署等へお問い合わせください。

- 「地区の社会福祉協議会へ寄附をしたが、市の社協だよりに掲載されていない」とのお問い合わせにつきまして、本会と各地区の社会福祉協議会は地域福祉の推進におけるパートナーであり連携して事業を行っておりますが、別の団体であることから、各地区社会福祉協議会に対する寄附はこの紙面に掲載していません。ご了承ください。



地域で支え合いの輪を広げるためのフォーラムを開催します。

日時	令和5年11月18日(土) 13:30~16:00	会場	大社文化プレイスうらら館(出雲市大社町杵築南1338-9)
内容	第1部:講演 美作大学社会福祉学科 教授 小坂田 稔氏 第2部:活動報告 出雲市内の活動団体	講師プロフィール	 美作大学 小坂田 稔氏 美作大学社会福祉学科教授。津山市社会福祉協議会、高知県立大学社会福祉学部教授を経て現在に至る。 専門は地域福祉論。各地の市町村地域福祉計画・市町村社協地域福祉活動計画の策定、福祉移送の運営に関わる。 著書に「社会資源と地域福祉システム」など。
定員	200人(先着順)	申込方法	11月3日(金)までに、氏名・電話番号をご記入のうえ、メールまたはFAXでお申し込みください。メールでの申込の際は件名を「地域支え合いフォーラム」としてください。
参加費	無料		

問合せ・申込先/地域福祉課 ☎23-3781 FAX 20-7733 Eメール fukushi@izumoshakyo.jp

地域をつなぐ役割



子ども食堂寄附贈呈式

LCC株式会社様から子ども食堂へ寄附があり、出雲市内で活動している子ども食堂へお渡ししました。

高齢・障がいを学ぶ



東部高等技術校

美容科の学生を対象に、高齢者や障がい者の疑似体験学習を実施しました。

お互いさまの地域づくり



地域de交流会

たすけあい団体や福祉関係者が集まり、事例を通して地域活動について話し合う機会となりました。



いずみんレポート

会費や共募を活用!



島根県立大学看護栄養学部健康栄養学科の協力で作成しました。

今回ご紹介するレシピは、新鮮な夏野菜で作るピザトーストです。旬の野菜は、季節に必要な栄養素がたくさんつまっています。夏野菜は、水分やカリウムを豊富に含んでいるものが多く、暑い夏を乗り越えるための身体をサポートしてくれます。ツナやウインナーなどのたんぱく質を含む食材も入れるとバッチリです。その日に入った食材の組み合わせで、一期一会のピザトーストができる。夏休みに親子で一緒に作ってみてはいかがでしょう。新鮮な夏野菜と、もぐもぐ笑顔で、暑い夏を元気に過ごしましょう!!

食を通じて、人と人が笑顔で出会う

ご縁レシピ



いずもの夏野菜

ピザトースト

- 材料**
- 食パン ●いずもの夏野菜(お好きなものを)
 - ツナ、ウインナーなど
 - ケチャップ ●チーズ

作り方

- ①食パンにケチャップをぬります。
- ②食べやすい大きさに切った野菜などの具材を食パンにのせます。
- ③チーズをのせて、トースターで焼きます。
- ④チーズがとけたら、できあがり!



島根県立大学
福田詩織助教



出雲市社会福祉協議会連絡先

〈窓口対応〉平日8:30~17:15

☎23-3781(代表) FAX20-7733(代表)

✉ fukushi@izumoshakyo.jp

ホームページ <https://www.izumoshakyo.jp/>

総務課・地域福祉課/☎23-3781 FAX20-7733

生活支援課/☎23-3790 FAX20-7733

いずも権利擁護センター/☎25-0955 FAX20-7733

平田支所/☎63-4624 FAX63-5011

佐田支所/☎84-0131 FAX84-9034

多伎支所/☎86-2331 FAX86-2351

湖陵支所/☎43-2310 FAX43-2226

大社支所/☎53-3196 FAX53-6053

斐川支所/☎73-9330 FAX72-4068



高齢者あんしん支援センター

出雲/☎25-0707 FAX25-0901

平田/☎63-8200 FAX63-5011

佐田/☎84-0019 FAX84-9034

多伎/☎86-7122 FAX86-2351

湖陵/☎43-7611 FAX43-2226

大社/☎53-3232 FAX53-6053

斐川/☎73-9125 FAX72-4068

